

府会

医療現場38年



ジエンダー平等をすすめ、  
 ぐらし・いのち切りすて許さない！

私は38年間、医療現場で働いてきました。コロナ感染拡大は病状悪化しても入院できないという異常事態がおこりました。政府はさらに、病床削減や介護保険の改悪とぐらし・命まで切りすてようとしています。

こんな冷たい政治は許せません。いまこそ、政治の転換が必要です。原田完議員の後を引き継ぎ、ぐらし・いのち第一の府政へ全力でがんばります。

日本共産党

田中ふじこ



北陸新幹線よりぐらし・いのち第一に

お約束

- 1 保健所・医療・介護・保育など福祉の拡充をはかります
- 2 子どもの医療費18歳まで無料化、全員制給食実現・給食費の無償化を実現します
- 3 高齢者支援の府の制度をつくり、くらせる年金、介護保険の改善を実現します
- 4 中小零細業者を支える仕組みをつくり、消費税は5%へ減税、インボイス中止に
- 5 働く人たちの時給1500円にアップ、男女賃金格差の是正

田中ふじこさんを推薦します

これまで私にいただいたご支援を、今度はぜひとも田中ふじこさんによろしく願います

軍事費2倍化・大增税ストップ！

府会議員 原田 完



証紙

京都府議会議員選挙運動用ビラ  
 旗布責任者 福井 英俊 京都市中京区壬生中川町14-21  
 印刷者 (株)関西共同印刷所 大阪市北区大淀中3丁目15-5

【田中ふじこプロフィール】  
 1963年京都府生まれ。大阪医療技術学園専門学校卒業。  
 38年間検査技師として西大路病院勤務。朱二学区在住。朱二小休日卓球クラブ指導者代表・朱二小PTA元会長。

# 生まれ育って働き、暮らした 京都のまちが大好きです

①私は自然豊かな京北町で3人姉弟の長女として生まれました。

家族は祖父母も含めて7人家族。両親の仕事は北山杉磨き丸太製造販売でした。仕事の後に、母は畑仕事をして生計をたてました。私たち姉弟はいつも家事を手伝っていました。



③結婚を機に京都の上京病院へ。28才、広島に移住しました。広島で産まれた2人の子供は院内保育所にお世話になりました。3人の子育てと仕事を両立させました。

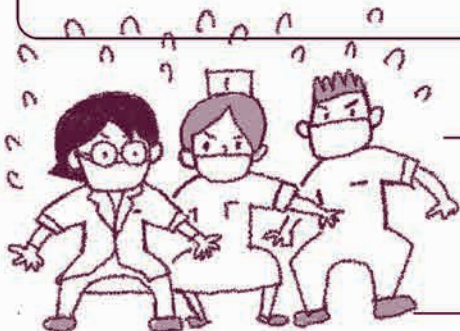
②小さい頃からスポーツが好きで、中学高校とバレーボール部でした。その時の恩師のすすめで「臨床検査技師」の道を進むことにしました。



④広島では戦争と平和を改めて学び、原爆投下を受けたことを実感しました。



⑤38才で京都に戻り、70床の病院ではたらきました。みんなと協力し、患者さんとの関わりも多く、様々なことを学びました。現在「コロナ」により、さらに多忙な現場になっています!!



⑥自宅の朱2学区ではPTA役員も経験しました。そのご縁で小学校の卓球クラブの指導者を16年間続けています! また、月一回のゴミ拾い活動を9年間つづけており、気持ちよく歩ける街をめざしています☆

⑦60才を機に新しい挑戦をする決意をしました!! 政治の場に行って政治を変えたい。人生をかけて頑張ります!

軍事費や大型開発よりも  
くらしに税金を!  
こどもからお年寄りまで  
安心できる京都府に



田中ふじの物語